

赤色エレジーから小梅ちゃんまで
現代の抒情画家

林 静一 展



Hayashi Seiichi
「ひなあそび」(部分) 日本画 1998年

2012年 10月1日[月] - 11月4日[日]

岡山シティミュージアム 4階展示室
(旧岡山市デジタルミュージアム)

開館時間 10:00~18:00 (最終入場は17:30)

休館日 10月9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

入場料 [当日券] 一般(高校生以上) 800円 65歳以上 700円 小・中学生 500円

[前売り] 一般(高校生以上) 600円 ※前売り券は9月30日(日)まで販売します

※小学生未満は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名まで無料

※20名以上の団体は100円引き(有料対象者のみ適用)

主催 岡山シティミュージアム 山陽新聞社
後援 岡山県 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 RSK山陽放送 OHK岡山放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送
KSB瀬戸内海放送 oniビジョン 倉敷ケーブルテレビ FM岡山 レディオモモ FMくらしき

協力 ロック
八王子市夢美術館 東映アニメーション PARCO出版
企画協力 E.M.I ネットワーク

岡山シティミュージアム 〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 TEL:086-898-3000 <http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

岡山市
デジタルミュージアムは
平成24年10月1日から
岡山シティミュージアム
に名称変更します

【前売り券販売所】

山陽新聞サービスセンター 他
岡山・倉敷市内主要プレイガイド

【ローソンチケット】Lコード: 61599
【チケットぴあ】Pコード: 765-290

林 静一展

赤色エレジーから小梅ちゃんまで
現代の抒情画家

「現代の竹久夢二」林 静一

抒情あふれる美人画とその多彩な画業

「小梅ちゃん」といえば、誰しもが日本的な色彩と様式美にあふれる少女の姿を思い浮かべることのできるロッテ・キャンディのキャラクター。その作者である林静一は、1962年TVアニメの黎明期に「オオカミ少年ケン」等の制作にアニメーターとして携わりました。1967年には漫画雑誌『ガロ』で漫画家デビュー。1970年の「赤色エレジー」は同世代の若者たちの共感を呼び、ヒット歌謡も生み出しました。その後「小梅ちゃん」をはじめ、ポスター、レコード・ジャケット、アニメーション、絵本など幅広い分野で活躍しています。

今回の展示は、館名を岡山シティミュージアムと改め、新たな一步を踏み出す当館の最初の特別展。出展作品が描かれたのは、現代人の多くが実際に生き、様々な思い出が残る昭和から平成の今日まで。季節感や日本の抒情表現に加え、どこか懐かしい薫りをも感じさせる作品の数々は、歴史だけでなく「今」を伝えることをテーマとした当館の特別展第一弾にふさわしいといえるでしょう。

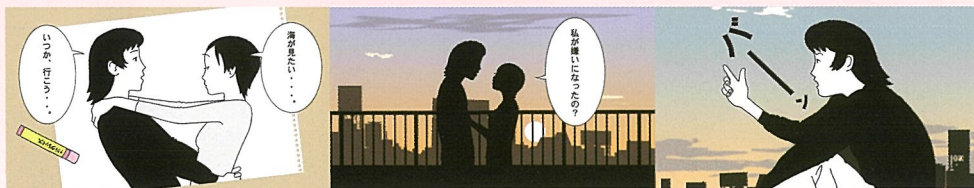
その女性美表現から「現代の夢二」とも称される林静一。本展では、1970年代から現在に至る260点余りの作品と関連資料約70点により、ジャンルを超えた幅広い画業を紹介します。



「夢夢」木版画 1978年



「小梅の初恋絵草子」2006年



画ニメ「赤色エレジー」2007年



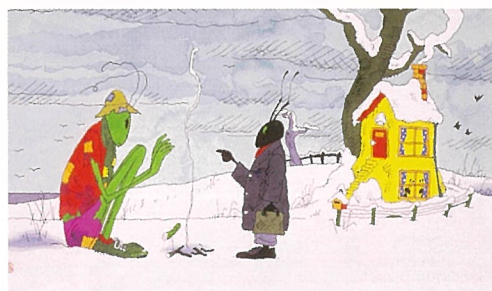
「秋の色」1988～1989年頃



「桜旅」1980年代



「源氏物語」より セル画 1987年



「ありとぎりぎりす」1982年

関連行事

参加費：無料（入場券の半券が必要・開催日当日に限る）

◎林 静一氏 トーク&サイン会※

※サイン会への参加条件：図録を御購入の方

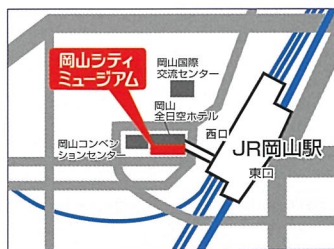
[講演会・サイン会]
日時：10月6日(土) 14:30～16:00
会場：4階 講義室
定員：80名(先着順・申込不要)

[ギャラリートーク・サイン会]
日時：10月7日(日) 13:30～15:00
会場：4階 展示室、ロビー

◎ギャラリートーク

[学芸員によるギャラリートーク]
日時：毎週土曜日(10/6を除く)
10月13日(土)、20日(土)、
27日(土)、11月3日(土)
13:30～14:30
会場：4階 展示室

◆詳細はHPをご覧ください、
お問い合わせください。



岡山シティミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

[交通案内] JR 岡山駅東西連絡通路直結
※当館に契約駐車場はありません。
車でお越しの方は付近の有料駐車場をご利用ください。

[お問合せ]
TEL.086-898-3000 FAX.086-898-3003
<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>